

# 組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・市政情報の取得満足度 ・地域団体、民間事業者、学校などとの多様な主体との協働数	作成日	R6.4.1
組織名(部)	南区役所	組織名 (準部・課・機関名)	地域総務課			評価日	

○:達成  
△:一部未達成  
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	地域防災活動の中心的人材の確保、育成を進め、持続的かつ質の高い地域防災体制の確立を目指します。		防災士資格新規取得者数	3人		防災士育成助成(市単)	防災士資格取得に係る経費補助により、地域が行う防災の担い手確保を支援する。		
			自主防災訓練実施率(対象23団体)	100%		自主防災組織活動助成(市単)	防災訓練実施に係る経費補助により、地域が定期的かつ持続的な自主防災活動を実施できるよう支援する。		
2	「南区と白根高校との連携・協力に関する協定」に基づき、相互の密接な連携と協力のもと、地域と協働しながら、「若い力」をまちづくりに生かし、「活力あふれるまちづくり」、「持続可能なまちづくり」につなげていきます。	行財3-2-③	情報共有・意見交換の会議や勉強会の開催回数	4回		白根高校とのまちづくり連携事業	白根高校と連携し、南区のまちづくりや白根高校の魅力向上に取り組む団体を支援するとともに、関係団体相互の情報共有や意見交換を通じた連携体制を強化し、新たにその取組を地域へ発信する。		
3	区内の生活交通を維持するとともに、利便性を高めます。		・区バス運行を支援する協賛広告数	現状値以上 (令和5年度45件)	現状値以上 (令和6年度45件)	区バス運行事業	区バス運行財源の一部となる協賛広告の維持拡大に取り組むことで、既存路線の維持に努めます。		
4	区民や地域が区政に参画し、区役所と協働で地域課題を解決するために必要な情報を、区役所だよりや区のホームページなど既存の広報媒体を充実させるとともに、SNSも積極的に活用して旬な情報を積極的に発信し、共有します。		区公式エックスの投稿件数	区公式エックスの投稿件数 300件		<ul style="list-style-type: none"> <li>区公式エックスの投稿</li> <li>区公式インスタグラムの投稿</li> <li>区役所だよりの発行</li> <li>区ホームページの運営</li> <li>エフエム新津ラジオの出演</li> <li>市政情報モニターの活用</li> <li>区の動画チャンネルの活用</li> </ul>	区だよりや区のホームページなど既存の広報媒体とともに、区公式のSNSを積極的に活用して、区の魅力や旬な情報を発信します。		
5	国の重要文化財旧笹川家住宅や世界最大級の風の資料館であるしろね大風と歴史の館の魅力向上のため、魅力の創出に努めるとともに、情報を発信します。		地域や各団体などと連携した取り組みを実施	3箇所(旧笹川家住宅、曾我・平澤記念館、しろね大風と歴史の館)		旧笹川家住宅、曾我・平澤記念館、しろね大風と歴史の館における各事業	地域内外に発信できる事業を行うことで、施設のさらなる魅力向上及び知名度向上の推進に取り組めます。		
6	コミュニティ協議会の運営や活動を支援し、コミュニティ活動の活性化を図ります。	行財3-2-②	コミュニティ協議会の運営支援団体数	12団体		コミュニティ協議会の運営支援	コミュニティ協議会による自主的・主体的な活動が円滑に進められるよう、運営体制の整備や財源の確保を図る取り組みを支援します。		

# 組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う市民の割合 1人1日当たりごみ総排出量 市政情報の取得満足度	作成日	R6.4.30
組織名(部)	南区	組織名 (準部・課・機関名)	区民生活課	評価日	

○:達成  
△:一部未達成  
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)	概要			
1	市民の信頼と期待に応えられるよう、職員の市民対応の質を向上させるなど市民の視点を大切にしたい信頼される市政を推進していきます。	行財1-1-①	・年2回実施する窓口アンケートの平均点数 ・滞在時間のスムーズさに係る質問を除く全項目を対象とし、「悪い」「とても悪い」と評価された件数(件)	4.50 0		・窓口アンケートの実施 ・南区役所サービス憲章の推進 「笑顔できめ細かな声かけ」「公平で公正な対応」				
2	循環型社会の実現に向け、3Rの取り組みを行い、区民の意識醸成を図ります。また、未来を担う子どもたち向けに環境教育を行い、関心や意識を育みます。	政策16-2-①	①段ボールコンポスト年間販売数(個)前年度以上 ②地域会合、地域の祭り、イベント等でのプロモーション回数(件)	93 5		・南区イベントでの啓発活動 ・段ボールコンポストの普及啓発 ・未来を担う子どもたちへの環境教育活動				
3	課の取り組み内容を効果的な発信手段を用いて区民へわかりやすく伝えることで、その効果を高めていきます。	行財1-1-①	南区「X(エックス)」旧Twitterへ掲載する各活動報告記事の閲覧者数	全ツイートの平均閲覧回数 1,000回以上		・各種啓発活動の紹介 ・未来を担う子どもたちへの環境教育活動の紹介				

# 組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	・市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う市民の割合 ・地域コミュニティ協議会における活動状況・人員体制・財政状況などの自己目標達成度	作成日	令和6年4月1日
組織名(部)	南区役所	組織名 (準部・課・機関名)	区民生活課味方出張所	評価日	

○:達成  
△:一部未達成  
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	市民が利用しやすい窓口を目指し、市民満足度を向上させます。	行財1-1-①	窓口アンケート平均点(5点満点) 「悪い」「とても悪い」の評価件数(件)	4.50以上 0		・南区役所サービス憲章の推進 ・幅広い要求に対する窓口対応能力の向上	職員一人ひとりが南区役所サービス憲章(笑顔・迅速・丁寧なサービスの提供)を遵守し、市民満足度の向上に努めます。		
2	地域の活性化や賑わいのほか、様々な課題解決に向けた取り組みを住民とともに考え、基本となる地域組織の自立を支援します。	政策1-1-①	「味方地区ふるさと納涼まつり」実行委員会会議出席回数 「穀倉祭」実行委員会会議出席回数	3 3		・コミュニティ協議会の自立支援	夏と秋に実施する2つの地域イベントの実行委員会会議に出席し関わることで、地域が主体的に開催できる体制づくりにつなげます。		
3	ごみの減量化を推進します。	政策16-2-①	新潟市地球温暖化対策実行計画(R1年度～6年度)で示す温室効果ガスを排出する燃やすゴミの量がH29年度実績を超えない	100%以下		・味方出張所(所内ほか所属排出量含む)が排出する燃やすゴミの減量	市役所もCO2を多量に排出する大規模な事業所の一つとして、率先して燃やすゴミの減量に努めます。		

# 組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う割合 ・仕事に対する職員満足度 ・文化芸術活動(鑑賞含む)を行う市民の割合	作成日	R5.4.1
組織名(部)	南区	組織名 (準部・課・機関名)	区民生活課月潟出張所	評価日	

○:達成  
△:一部未達成  
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	市民の信頼と期待に応えられるよう、職員の市民対応の質を向上させるなど市民の視点を大切に信頼される市政を推進していきます。	行財1-1-①	窓口アンケートの平均点数  「悪い」「とても悪い」の評価件数	4. 50点以上(令和5年度: 4. 70点)  0件(令和5年度: 1件)		窓口アンケートの実施(年2回)	全国統一窓口アンケートに準じて実施する。アンケート結果は所内で共有することで市民対応の質の向上に取り組みます。		
2	高度化・複雑多様化する行政課題を市民の視点で考え、解決できる職員を育成します。	行財1-4-①	所内研修の開催回数	3回(令和5年度: 2回)		所内全職員を対象とした研修会の開催	業務に関係するもののほか、職員の知識・能力向上にかかるとてもあればジャンルを問わず開催します。		
3	新潟市無形民俗文化財である角兵衛獅子の魅力を発信し、担い手育成の支援などを通して、保存・継承を行います。	政策2-3-①	月潟まつり、角兵衛獅子に関するPR回数	3回(令和5年度: 5回)		新聞等報道関係への掲載回数	月潟まつりや角兵衛獅子のPRを行い、月潟地区の魅力を発信するとともに担い手育成に取り組めます。		

# 組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・新潟市は子育てをしやすいまちだと思ふ保護者の割合 ・健康寿命	作成日	R6.4.1
組織名(部)	南区役所	組織名 (準部・課・機関名)	健康福祉課	評価日	

○:達成  
△:一部未達成  
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	子どもたちが安心して過ごせる居場所を確保するため、既存施設を活用し、地域との連携を図りながら児童館等を運営していきます。	政策4-1-⑤	児童館の利用人数	前年度以上 (R5年度 106,551人)		児童館の運営・支援	安心・安全な遊び場環境を作り、集団的、個別的な遊びの育成援助活動を実施します。		
2	障がい福祉に関する支援体制充実を図るため、研修会を通じて関係する専門機関の連携を深めます。		関係機関の連携推進	推進		関係機関合同研修会の開催	早期に適切な支援につなげられるよう、関係機関を対象とした講義や参加者による意見交換などを実施し、連携を推進します。		
3	子どもから高齢者まですべての区民が主体的に健康づくりに取り組むことができるよう支援し、健康寿命の延伸を図ります。		ミニドック型集団健診(未受診者健診)受診率	受診勧奨による受診率前年度以上(R5年度 3年連続特定健診未受診者数:3,047人 ミニドック型集団健診受診者数:152人 受診率:100%)		・ミニドック型集団健診(未受診者健診)の実施 ・保健師による特定健診の電話勧奨 ・保健指導の実施	特定健診とがん検診が同時に受診できるミニドック型集団健診を実施し、集団健診での受診をきっかけに継続した健診受診を促進します。また、対象者に合わせた保健指導を行い、健康意識の向上を図りながら、主体的な健康づくりへの取組みを支援します。		
4	高齢者が地域の中で生きがいを持ちながら役割を果たせる環境づくりを進めるため、「地域の茶の間」をはじめとした住民主体で支え合う地域づくりの支援を行います。自治会・町内会、地域コミュニティ協議会などの地域団体や、様々な分野で公益活動を展開するNPOなど各種市民団体と連携した取組みを推進します。	政策7-1-① 行財3-2-②	・地域の茶の間の総設置件数 ・訪問型生活支援の活動団体の数	前年度以上 (R5年度 67件) (R5年度 5か所)		・地域の茶の間の充実 ・身近な生活支援体制の構築	地域が主体となって進める助け合いや支え合いの活動に対して、支え合いのしくみづくり推進員を中心に、関係機関と連携しながら支援を進めていきます。		

# 組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	一人当たり市民所得(市民経済計算による一人当たり市民所得) ・地域団体、民間事業者、学校など多様な主体との協働数 ・観光入込み客数 ・農業産出額推計値	作成日	R6.4.1
組織名(部)	南区役所	組織名 (準部・課・機関名)	産業振興課			評価日	

○:達成  
△:一部未達成  
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	商店街が商業機能に加え、世代を超えて人々が交流する機会を創出するなど、地域住民やコミュニティが求める多様なニーズに応え、持続・発展できるように、地域の実情に合わせ支援します。	政策8-1-④	商店街が連携して取り組む事業数	4		・つながる商店街支援事業	・商店街エリアの集客や消費促進、賑わい創出を図るための取組を支援し、複数の商店街等の連携を推進します。 (地域を支える商店街支援事業・連携10/10補助が令和5年度で終了したため、事業数が減少)		
2	交流人口拡大につなげるため、地域団体や、高校、大学など様々な分野で公益活動を展開する各種団体と連携した取組を推進します。	行財3-2-②	各種市民団体と連携した取組	6		・探検！発見！ぐるっと南区 ・凧合戦開催補助金 ・凧と大地の恵み開催補助金 ほか	・まち歩き団体と行うまち歩きイベント ・新潟医療福祉大学との白根大凧合戦への学生の参加 ・南区観光協会や観光農園協会との物産展開催や参加 ・南区創生会議との南区ツアーの実施 ・凧合戦協会との凧合戦開催 ・凧と大地の恵み実行委員会とのイベント開催		
3	南区の魅力を活かし交流人口の拡大のため、SNSをはじめとする様々なメディアを活用し、ターゲットを意識した効果的な情報発信を行います。	政策10-1-②	情報発信の取組	9		・HOTに発信！白根大凧合戦プロモーション ・観光宣伝事業	・凧合戦ライブ配信 ・JR東日本管内駅ポスター掲示 ・大宮駅前デジタルサイネージ ・THE NIIGATA ・デジタル観光マップ ・駅たびコンシェルジュで凧PR ・食花マルシェ ・渋谷区くみんの広場 ・南区フェア		
4	意欲ある担い手への農地の集積・集約化を効果的に推進し、生産性の向上を図るとともに、スケールメリットを活かした農業経営が展開できるよう取組を進めます。	政策9-1-①	認定農業者等への農地集積率	75.5%		・機構集積協力金事業	地域の中心となる経営体への農地集積や、分散した農地の連担化を円滑に進めるため、農地中間管理機構(農地バンク)を通じた農地集積に協力する地域及び農業者に対して支援を行います。		
5	新規就農者の技術および知識の習得や意欲ある担い手が営農を継続できる環境を整備するなど、多様な担い手の確保・育成を進めます。	政策9-1-③	就農相談会等への参加回数	4		・果樹 新規担い手等支援事業 ・にいがたアグリベース事業	・就農チャレンジフェア就農相談会参加 ・ABIOでの果樹就農に関する説明会の開催		

# 組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	作成日	令和6年4月1日
組織名(部)	南区	組織名 (準部・課・機関名)	建設課	評価日

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	道路・橋りよの整備・維持補修を早期に実施し、事業効果の早期発現を図ります。		上半期の工事発注率(%) (発注件数 / 当初予定件数)	80%以上		工事、委託業務の早期発注	1回 / 毎月、発注状況の確認と予算執行管理の実施		
2	工事現場の安全管理の向上と事故防止に取り組みます。		・通常パトロールを年間8回実施 ・夜間パトロールを年間4回実施	12回		安全パトロールを定期的に実施	・昼間 年8回(4、5、7、8、10、11、1、2月) ・夜間 年4回(6、9、12、3月)		
3	市民文化遺産である旧月潟駅かぼちゃ電車の新たな魅力を創出するとともに交流人口の拡大に取り組みます。	政策2-3-①	イベントの開催回数(回)	3回 / 年以上		市民文化遺産である旧月潟駅かぼちゃ電車を活用したイベントの実施	市民文化遺産である旧月潟駅かぼちゃ電車を活用したイベントを開催し、新たな魅力を創出するとともに交流人口の拡大に取り組みます。		
4	効率的な業務遂行につながるよう職員の職務能力を高めます。	行財1-4-①	研修実施回数(回)	4回 / 年以上		課内で研修会の実施	職員の積極的な研修参加や課内勉強会を開催し、職員の能力向上を図ります。		